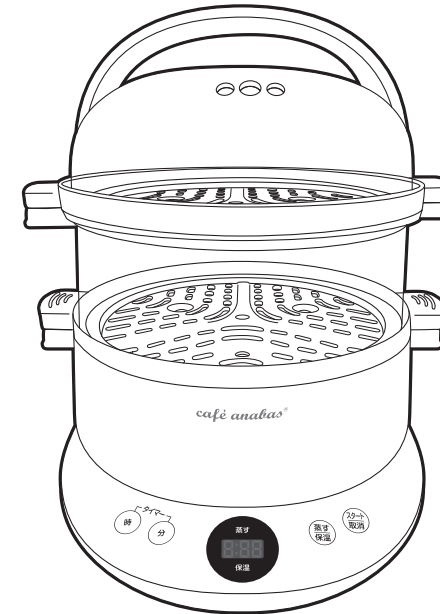


café anabas®

取扱説明書

スチーム名人 かんたん蒸し器(L)

SE-003



本製品は家庭用として作られており、業務用には使用出来ません。室内での使用に限ります。

日本国内専用
FOR USE IN JAPAN ONLY

このたびは本品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございました。

- この商品を安全に正しく使用していただくために、お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり十分に理解してください。
- お読みになったあとは、必要なときにすぐに取り出せるように大切に保管してください。

保証書付

保証書に、お買い上げ日、販売店名などが記入されていることをご確認ください。

目次

■安全にご使用いただく為に……………	2~4
■各部の名称とはたらき……………	5
■使いかた……………	6~10
・お使いになる前に……………	6
・本体の準備……………	6
・【蒸す】の使いかた……………	8
・【保温】の使いかた……………	9
・調理・保温終了後……………	10
・水を追加するときは……………	10
■お手入れのしかた……………	11
■調理時間……………	12
■故障かな?と思ったら……………	13
■仕様……………	14
■保証とアフターサービス……………	15
■保証書……………	16

202212

株式会社 太知ホールディングス
TAICHI HOLDINGS LIMITED

<https://www.anabas.co.jp>

〒110-0005 東京都台東区上野3丁目2番4号秋葉原村上ビル3階
お問い合わせ先: 電話03-5846-7211 FAX 03-5846-6639

安全にご使用いただく為に

この製品は、家庭用です。業務用には使用しないでください。
ご使用前に、必ず取扱説明書をお読みになり、記載事項をお守りください。

■表示の説明



危険

「取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷*1を負うことがあり、その切迫の度合いが高いこと」を示します。



警告

「取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷*1を負うことが想定されること」を示します。



注意

「取扱いを誤った場合、使用者が傷害*2を負うことが想定されるか、または物的損害*3の発生が想定されること」を示します。

*1:重傷とは、失明やけが、やけど(高温・低温)、感電、骨折、中毒などで後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをさします。

*2:傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど・感電などをさします。

*3:物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペット等にかかわる拡大損害をさします。

■図記号の説明



禁止

○は、禁止(してはいけないこと)を示します。
具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。



指示

●は、指示する行為の強制(必ずすること)を示します。
具体的な指示内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。



注意

△は、注意を示します。
具体的な注意内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。



警告



プラグを
抜く

発煙や変なにおいがするときは、すぐに電源プラグをコンセントから抜く

そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。
煙が出なくなるのを確認し、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。



プラグを
抜く

電源コードが傷んだり、電源プラグが発熱したときは、電源プラグが冷えたのを確認しコンセントから抜く

そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。
電源コードが傷んだら、お買い上げの販売店に交換をご依頼ください。



確実に
差し込む

電源プラグは交流100Vコンセントに根元まで確実に差し込む

交流100ボルト以外を使用すると、火災・感電の原因となります。
差し込みが悪いと、発熱し火災の原因となります。



ぬれ手
禁止

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない

感電の原因となります。



分解禁止

分解・修理・改造はしない

感電・火災の原因となります。
内部の点検・調整および修理はお買い上げの販売店にご依頼ください。



禁止

雷が鳴り出したら、電源コードに触れない

感電の原因となります。



指示を
守る

お子様がペットが触れない場所で使用する
また、小さなお子様のみで使用させない

倒したり、誤った使い方をしないようご注意ください。
感電やけが、故障の原因となります。



プラグを
抜く

落としたり、強い衝撃を与えてキャビネットを破損したときは、すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜く

そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。
お買い上げの販売店に点検をご依頼ください。



警告



入れない

紙やプラスチック製品など可燃物を本体内部に入れない

発火の原因となります。
特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。



プラグを
抜く

内部に水や異物等が入ったらすぐに電源プラグをコンセントから抜く

そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。
お買い上げの販売店に、点検をご依頼ください。



接触禁止

使用中や使用直後の本体発熱部には絶対に手を触れない

使用中や使用直後の発熱部は、大変に熱くなっています。やけどの原因となります。



禁止

空だきしない

調理物が発火するおそれがあります。



禁止

次のような場所では使わない

- ・風呂場など、水がかかったり、湿気の多い場所
- ・雨、きりなどが直接入り込むような場所
- ・火のそば、暖房機器のそばなどの高温の場所
- ・直射日光の当たる場所
- ・炎天下の車内・ほこり、油煙の多い場所
- ・振動の強い場所
- ・腐食性ガス(亜硫酸ガス、硫化水素、塩素ガス、アンモニアなど)の発生する場所
- ・極端な高温、低温、温度変化の激しい場所
- ・ぐらつく台の上や傾いた所など、不安定な場所

火災・感電の原因となります。



つぎの
ことを
守る

電源コードを取り扱うときは、つぎのことを守る

- ・傷つけない
- ・延長するなど加工しない
- ・加熱しない・引っ張らない
- ・重い物を載せない・はさんだりしない
- ・無理に曲げない・ねじらない
- ・束ねたりしない

守らないと、火災・感電の原因となります。



水ぬれ
禁止

雨天時の屋外や浴室など、水がかかったり、湿気の多い場所に置いたり使用したりしない

火災・感電の原因となります。
降雪中、海岸、水辺での使用は特にご注意ください。



ほこりを
とる

電源プラグの刃や刃の取り付け面にゴミやほこりが付着している場合は、電源プラグを抜き、ゴミやほこりをとる

電源プラグの絶縁低下によって、火災の原因となります。



禁止

使用中や使用直後に本体の上を布や紙などで覆わない
また、これらのものが誤って本品の上に落ちないようにする

やけどや発火の原因となります。

安全にご使用いただく為に

⚠️ 注意



使用後は、電源プラグをコンセントから抜く

禁止

本製品に電源スイッチはありません。万一故障したとき、火災の原因となることがあります。



電源プラグは容易に手が届くコンセントに接続する

指示を守る

本製品に電源スイッチはありません。万一の事故防止のため、すぐに電源プラグを抜くことができるコンセントに接続してください。



機器の上に乗らない

禁止

倒れたり、こわれたりしてけがの原因となります。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。



一般家庭用以外の用途に使用しない

禁止

故障の原因となることがあります。



蒸し料理以外の目的で本体を使用しない

禁止

発火ややけどの原因となることがあります。



熱に弱い物の上では使用しない

禁止

火災の原因となることがあります。



使用中は本体から離れない

指示を守る

調理物が発火するおそれがあります。



電源プラグをコンセントから引き抜くときは、電源プラグを持って引き抜く

プラグを抜く

コードを持って引き抜くとコードが破損し、火災・感電の原因となります。



持ち運ぶときは、電源プラグをコンセントから抜く

禁止

けがやコードが傷つき、火災・感電の原因となります。



本体や電源プラグを水につけたり、水をかけたり、丸洗いはしない

禁止

ショートや故障の原因となることがあります。



家具の隙間など、狭い場所で使用しない

禁止

風通しが悪くなり、発火や火災・故障などの原因となることがあります。



水のかかるところや、火気の近くでは使用しない

禁止

感電や故障、発火、火災の原因となることがあります。



使用中は移動させない

禁止

けがややけど、故障の原因となることがあります。



水を入れ過ぎない

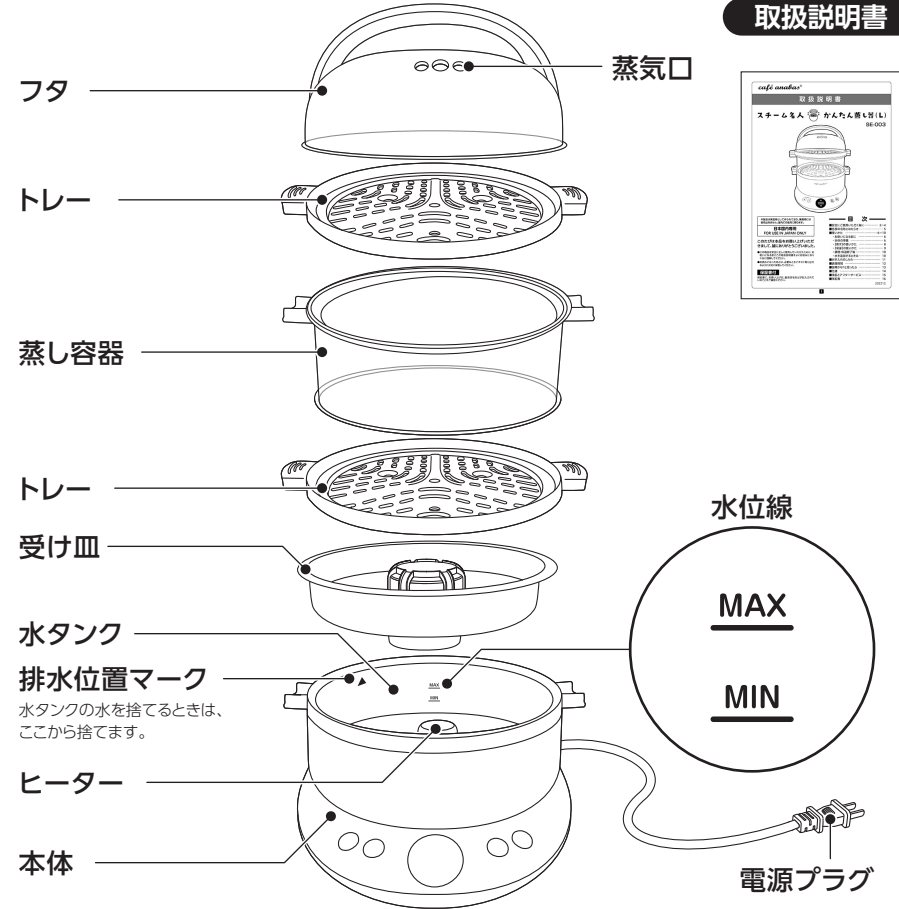
禁止

水がこぼれて本体内部に入り、故障、発火、火災の原因となることがあります。

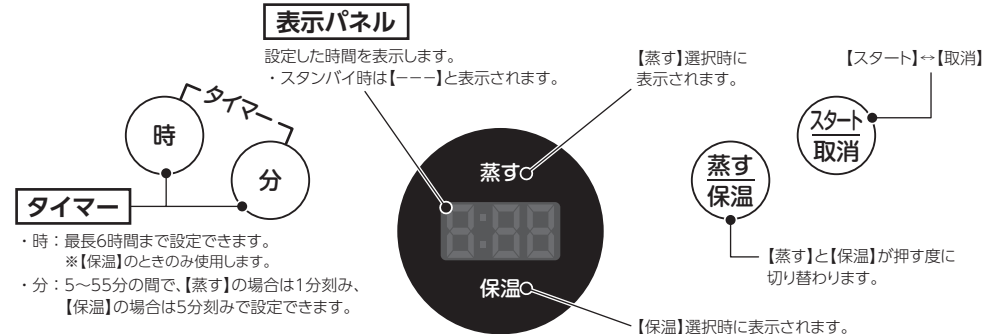
免責事項について

- 地震、雷、風水害および当社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故、お客さまの故意または過失、誤用、その他の異常な条件下での使用により生じた損害に関しては、当社は一切責任を負いません。
- 取扱説明書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 内容に関しては、将来予告なく変更する場合があります。

各部の名称とはたらき



操作ボタンの説明



使いかた

お使いになる前に

【設置について】

- たこ足配線にならないように、電源は電源コンセントに直接接続してください。
- カーテンや衣類などが本機にかかる恐れのない場所に設置してください。発火や故障の原因となることがあります。
- スプレー缶など、引火性のものを本機の近くに置かないでください。爆発や火災の原因となります。
- 本機を壁やカーテン、家具、観葉植物、ふすまなどの近くには設置しないでください。
- 水平で安定した場所に設置してください。故障や転倒、落下によるけが、感電の恐れがあります。
- 本機の下に、物が入らない場所に設置してください。特に可燃物や溶けやすい物が本機の下に入り込まないようにご注意ください。
- 長時間連続して使用した場合にはテーブルが熱くなり、材質によっては変色や変形の恐れがありますのでご注意ください。

【ご使用前のお願い】

- 本体内部やランプ部に水がかからないようにしてください。もし、本製品内部に水が入った場合は、使用を中止してください。
- 本製品の設置に際しては、本製品の周囲には、30cm以上の空間をあけてください。特に蒸気穴をふさいだり、物で覆わないでください。また、本製品を設置する面は十分な熱に耐えられることを確認してください。
- はじめてお使いになるときや、毎回のご使用前には、ふたおよびトレーは洗って、よく乾燥させてからご使用ください。発熱部は丁寧に拭き、よく乾燥させてからご使用ください。

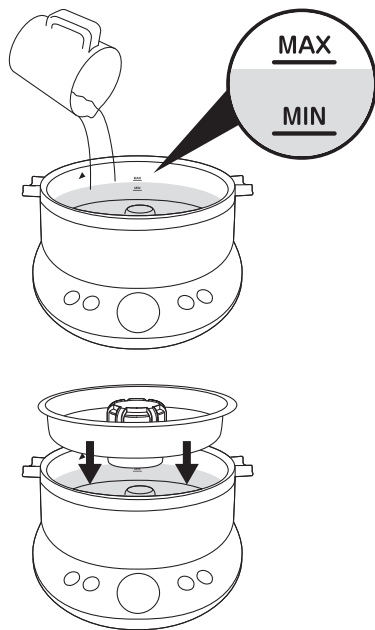
本体の準備

1. 水を水タンクに入れます。

- 水はMINの目盛以上、MAXの目盛以下の量を入れてください。
水量の目安はMINは約20分、MAXは約55分程度の調理時間となります。

注意

- 水を入れすぎると調理中に水があふれてやけどや本機の故障の原因となります。
水が少なすぎると蒸し時間の不足または空だきの原因となります。
- 水道の蛇口から直接水を入れしないでください。
- 水は再利用しないでください。使用する度に新しい水を入れてください。
- 水タンクに水以外のものを入れしないでください。



2. 受け皿をセットします。

注意

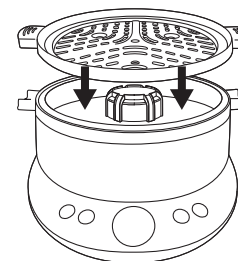
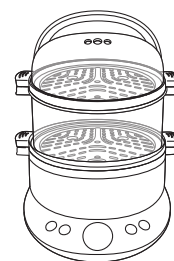
- 受け皿をセットしないと蒸気が発生しない場合があります。

3. トレーのうら・おもてを確認して、本体に設置します。

1段だけでもお使いになれますが、2段でお使いになるときは、蒸し容器を使ってトレーを設置します。

- 蒸し容器には、上下があります。上下を確認して設置してください。

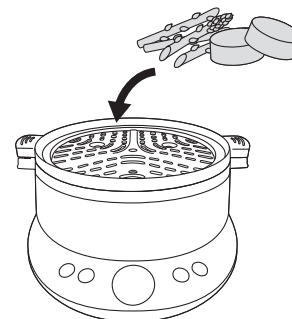
※取っ手が上になります。



4. 具材をトレーの上に置きます。

注意

- トレーに茶碗蒸しなどの器をのせたまま、本体に設置したり外したりしないでください。不安定になり器がたおれてやけどなどの原因となります。

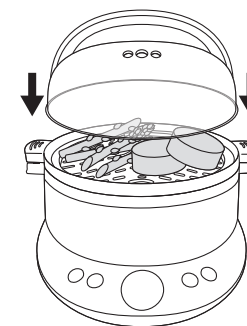
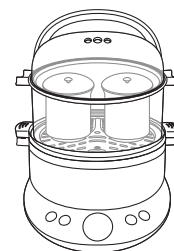


5. ふたをトレーに乗せます。

- 容器の高さが75mm以上の場合は、トレーとフタの間に蒸し容器を設置してご使用ください。

注意

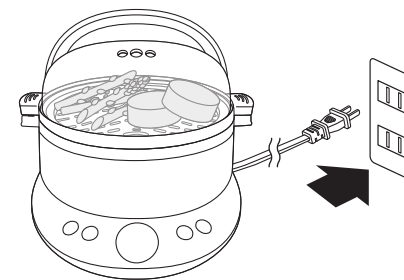
- トレー・蒸し容器・ふたは傾けてセットしないでください。蒸気が漏れてやけどの原因となります。



6. 電源プラグをコンセントに接続してください。

注意

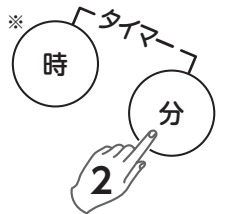
- 濡れた手で電源プラグを抜き差ししたり、本機を操作しないでください。
- 電源プラグは必ず家庭用交流100V(50/60Hz)のコンセントに直接接続してください。延長コードをご使用になるときは、定格電力1,000W以上の延長コードに本機だけを接続してください。
- 電源コードは束ねたまま使用しないでください。



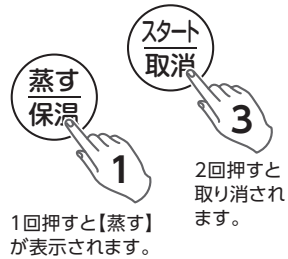
使いかた(つづき)

【蒸す】の使いかた

1. を1回押してパネルに【蒸す】を表示させます。
2. を押して調理時間を設定してください。
 - 5分から最長55分までの1分刻みで設定できます。長押しすると、早送りができます。
 - 【蒸す】の際は ボタンは使用できません。
 - 具材に合った調理時間は、「調理時間」(12ページ)をご覧ください。
3. を押すと蒸し調理が始まります。
 - 取り消す場合は再度 ボタンを押してください。
 - 10秒以上操作されなかった場合はリセットされます。表示パネルに【---】が表示され、スタンバイ状態に戻ります。



5~55分まで5分刻みで設定できます。



※【蒸す】では、【時】は使用できません。

4. 調理が終了すると「ピピ～」と鳴り、電源がオフになって表示パネルに【---】が表示されます。
 - 調理中に水がなくなると空だき防止のため安全装置が働き、調理を停止して表示パネルの【---】が点滅します。
 - ボタンを押すとスタンバイ状態に戻り、表示パネルに【---】が表示されます。
 - 調理を再開したい場合は、水を追加して行ってください。
※「水を追加するときは」(10ページ)をご覧ください。



注意

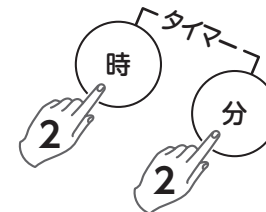
- 加熱中は大変熱くなっています。本体やふた・各トレイ・蒸し容器には触れないでください。
- 加熱中は蒸気穴から蒸気が出ます。顔や手を近づけないでください。

【保温】の使いかた

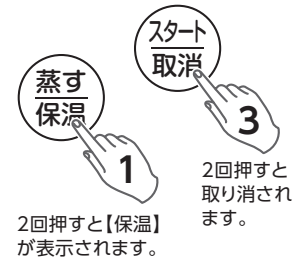
1. を2回押してパネルに【保温】を表示させます。
2. を押して保温時間を設定してください。
 - 時：最長6時間まで、分：5分から最長55分までの5分刻みで設定できます。長押しすると、早送りができます。
3. を押すと保温が始まります。
 - 取り消す場合は再度 ボタンを押してください。
 - 10秒以上操作されなかった場合はリセットされます。表示パネルに【---】が表示され、スタンバイ状態に戻ります。

注意

- 本製品で調理したもの、もしくは加熱調理したものの保温のみとなります。
- 常温・冷凍のものを保温はできません。



時：最長6時間まで
分：5~55分まで5分刻みで設定できます。



4. 保温が終了すると「ピピ～」と鳴り、電源がオフになって表示パネルに【---】が表示されます。
 - 保温中に水がなくなると空だき防止のため安全装置が働き、保温を停止して表示パネルの【---】が点滅します。
 - ボタンを押すとスタンバイ状態に戻り、表示パネルに【---】が表示されます。
 - 保温を再開したい場合は、水を追加して行ってください。
※「水を追加するときは」(10ページ)をご覧ください。



注意

- 加熱中は大変熱くなっています。本体やふた・各トレイ・蒸し容器には触れないでください。

使いかた(つづき)

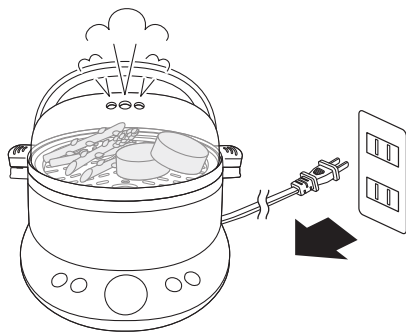
調理・保温終了後

1. 電源プラグをコンセントから抜きます。

- 続けて調理を行うときは、「【蒸す】の使いかた」または「【保温】の使いかた」の手順1から始めてください。

注意

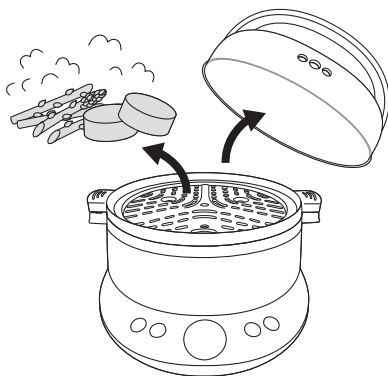
- 続けて調理を行うときは、十分に本体が冷えていることを確認してから行ってください。
- 電源プラグをコンセントから抜いても、しばらくは本体は熱くなっています。素手で触るときは、十分に本体が冷えていることを確認してから行ってください。



2. ふたやトレーを外し、すみやかに具材を取り出します。

注意

- ふたやトレーを開くときは、調理用のミトンなどで取っ手を持って、やけどにご注意ください。
- ふたを開けるとときに大量の蒸気が出ますので、やけどにご注意ください。
- ふた・蒸し容器に付着した水にご注意ください。
- トレーから具材を取り出すときは、具材が熱くなっていますので、トング等の調理器具をご使用ください。



水を追加するときは

1. 電源が切れていることを確認し、電源プラグをコンセントから抜きます。
2. 本体が十分に冷えていることを確認してフタを開けてください。
3. 蒸し容器・各トレーを上から一段ずつ取り外します。
※小さい器など不安定なものは、先に取り出してから蒸し容器・各トレーを外してください。
4. 受け皿を取り外し、中に溜まったお湯を捨てます。
5. 水を水タンクに追加します。
※水はMINの目盛以上、MAXの目盛以下の間の量を入れてください。
6. 再度、受け皿・各トレー・具材・蒸し容器・フタを取り付けます。
7. 電源プラグをコンセントに差し込み、再度【蒸す】または【保温】を選択して調理時間を設定し、スタートボタンを押してください。

注意

- 本体やトレーなど製品が熱くなっており、ミトンを使用してください。
- やけどをしないよう、トレー・具材・蒸し容器・フタなどについた水や受け皿に溜まったお湯に注意してください。

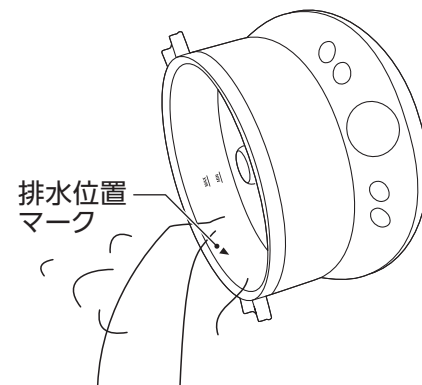
お手入れのしかた

※使用後は、その都度早めにお手入れをしてください。

- 電源プラグをコンセントから抜き、本体が十分冷えてからお手入れしてください。
- みがき粉やたわし、ベンジン、シンナー、アルコールなど溶剤は使わないでください。

■本体

- 本体の丸洗いはできません。故障の原因となります。
- 受け皿に残った水は捨ててください。
- 水タンクは排水位置から排水し、湿らせた布で拭いてください。
- 本体外側は柔らかい布を薄めた食器用中性洗剤に浸し、固く絞ってから汚れなどを拭き取ります。
※メラミンスポンジなど固いスポンジやたわしを使わないでください。傷の原因となります。



■トレー・蒸し容器・受け皿

- 食器用中性洗剤を薄めて使い、スポンジで洗ってください。洗剤で洗った後はよく水で流してください。
- 洗浄後は十分乾燥させて保管してください。
- 食器洗浄機、食器乾燥機は使用しないでください。

この電気蒸し器は水を沸騰させた蒸気を利用して調理しますので、水道水に含まれるミネラル成分が水あかとしてヒーターに付着します。付着した水あかを放置すると水あかが取れにくくなります。スチーム量が低下して故障の原因となります。

水あかが取れにくい時のお手入れ

1. 水タンクにMAX水位まで水を入れ、クエン酸30g(小さじ6杯)を入れてかき混ぜます。
2. 電源プラグをコンセントに差し込みます。
3. 【蒸す】を選択し、5分セットして加熱します。(受け皿・フタなどはセットしません)
4. 加熱が停止したら電源プラグをコンセントから抜き、そのまま1時間放置します。
5. お湯を捨てた後、水タンクに水を入れてすすいで捨て、やわらかい布で水あかを拭き取ります。

調理時間

この調理時間は目安です。実際の具材に合わせて調理時間は調整してください。

野菜

具材	分量	蒸し時間	下準備・備考
ブロッコリー	1房(160g)	10~15分	小房に切り分け
キャベツ	1/4個(400g)	15~20分	一口大に切り分け
アスパラガス	5本(70g)	10~15分	生アスパラガス
カリフラワー	1房(160g)	10~12分	小房に切り分け
ニンジン	2本(200g)	20~25分	厚さ5mmの輪切り
カボチャ	100g	15~20分	皮なし、カット品、5~6個
さつまいも	2本(600g)	30~40分	1cm厚の輪切り
じゃがいも	4個(600g)	40~50分	1個を4等分
新じゃがいも	4個(600g)	40~50分	丸ごと1個
大根	1/3本(400g)	20~25分	1cm厚の輪切り

肉・魚

具材	分量	蒸し時間	下準備・備考
鶏肉(モモ・ムネ)	2枚(400g)	15~20分	——
魚(切り身)	3切(300g)	10~15分	——

加工済調理品

具材	分量	蒸し時間	下準備・備考
シュウマイ	200g	10~15分	冷蔵品 7個程度(1個約25g)
肉まん	130g	10~15分	冷蔵品 1個
あんまん	90g	10~15分	冷蔵品 1個
茶碗蒸し	110g	10~15分	加工済冷蔵品 1個

故障かな?と思ったら

修理依頼の前に、次のことをお確かめください。

こんな時は	考えられる原因	処 置
蒸気が出てこない	水タンクの水が入っていない。	水タンクに水を入れてください。
	電源プラグがコンセントに確実に差し込まれていない。	電源プラグをコンセントの奥までしっかりと差し込んでください。
具材が十分蒸しあがらない	具材を入れすぎている。	「調理時間」を参照してください。→12ページ
	具材が重なっている。	具材が重ならないようにしてください。
	必要に応じて水を追加し、調理を延長してください。	→10ページ
使用中、表示ランプの【---】が点滅する	空だき防止のため、安全装置が作動した。調理を停止した。	取消ボタンを押すとスタンバイ状態に戻ります。水を追加してください。→10ページ
電源が入らない	電源プラグがコンセントに根元まで差し込まれていない。	電源プラグをコンセントに根元までしっかりと差し込んでください。

※水を追加する場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてから行ってください。

仕様

型名	SE-003
電源	AC100V 50/60Hz
消費電力	850W
電源コードの長さ	約1m
本体サイズ	幅287×奥行290×高さ350mm
本体質量	約1.85kg
付属品	取扱説明書

- 仕様および外観は改良のため予告なく変更する場合があります。
- この商品は、日本国内用に設計販売しております。電源電圧や周波数の異なる国では使用できません。海外での修理や部品販売などのアフターサービスも対象外となります。

保証とアフターサービス

保証書

- 保証書は、本書に添付されています。
- 保証書は、必ず「お買い上げ日販売店名」などの記入内容をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。

補修用性能部品の保有期間

- 本機の補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後6年間です。
- 補修用性能部品とは、その商品の性能を維持するために必要な部品です。
- 消耗部品のご注文などについては販売店又は弊社にご相談ください。

部品について

- 修理のために取り外した部品は、特段のお申し出がない場合は弊社にて引き取らせていただきます。
- 修理の際、弊社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。

修理を依頼されるときは………持込修理

- 「故障かなと思ったら」ときに「従って調べていただき、なお異常があるときは、使用を中止し、お買い上げの販売店又は弊社にご連絡ください。
- 本機は国内専用です。国外での使用に対するサービスは対応できかねますので、ご了承ください。

保証期間中は

- 保証書の規定に従って、販売店又は弊社で修理させていただきます。
なお、修理に際しましては、保証書をご提示ください。

保証期間が過ぎているときは

- 保証期間経過後の修理については、お買い上げの販売店又は弊社にご相談ください。
修理すれば使用できる場合は、ご希望により有料で修理させていただきます。

アフターサービスについて

アフターサービスについてご不明な場合は、本書に記載のお買い上げの販売店または弊社にお問合わせください。


持込み先または送付先 株式会社 太知ホールディングス サービスセンター <small>〒110-0005 東京都台東区上野3丁目2番4号秋葉原村上ビル3階</small> ☎ 03-5846-7211	メールでのお問い合わせ E-mail: taichitky@anabas.co.jp ホームページ: https://www.anabas.co.jp	電話でのお問い合わせ ☎ 03-5846-7211 受付時間 月～金 午前10時～午後5時30分 <small>(土・日・祝祭日・年末年始を除く)</small>
--	--	---

個人情報のお取り扱いについて

株式会社 太知ホールディングスは、お客様の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また個人情報を適切に管理し、修理業務などを受託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。

補修料金の仕組み

修理料金は技術料・部品代などで構成されています。	
技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。

 愛情点検	長年ご使用の機器の点検を	
	このような症状はありませんか	<ul style="list-style-type: none"> ●電源プラグや電源コードが異常に熱くなる ●電源コードが傷ついたり、電源コードを動かすと通電しなかったりする ●こげくさい臭いがする ●その他の異常・故障がある
		故障や事故防止のため、コンセントから電源プラグをはずし、必ずお買い上げの販売店にご連絡ください。 点検・修理に要する費用などは販売店にご相談ください。

※本機を廃棄される場合は、地方自治体の廃棄処理に関する条例または規則に従ってください。